

令和元（平成31）年度事業計画書

基本方針

日本経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善し、個人消費が持ち直しの動きを示し、経済の好循環が広がり、緩やかに回復しているとされております。特に雇用環境においては、完全失業率が低い水準となり、有効求人倍率が1973年度以来44年ぶりの高い水準となっており、るところであります。

高齢者における就業目的は、健康維持や社会参加とされている方々が相対的に多く、今後人生100年時代が見据えられる中、職業生活が長くなっていく可能性が考えられ、就業意欲のある高齢者が、その能力を十分に発揮し、いきいきと働くことのできる環境を整備していくことが重要な課題であります。

こうした状況にあって、事業展開して行くうえでは、新規正会員拡大は急務であります。

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会でも現在全国で72万人の会員を向後6年間に亘って100万人にする計画を掲げております。

会員拡大の努力を不断に続けていくためにも、この事業に係るすべての会員・役職員・関係者が一体となって、確実な達成を目指していくことが肝要となります。

当センターは、「受託事業」と公益社団法人岩手県シルバー人材センター連合会傘下における「労働者派遣事業」、「有料職業紹介事業」を実施しながら、多様化する働き方に対応できる事業展開を進めてまいります。

センター事業は「自主・自立、共働・共助」を基本理念とし、高齢者自らの福祉の実現と健康寿命の延伸のため、そして地域社会経済における重要な労働力として、引き続き関係機関と連携を図りながら、多くの方々にセンター事業に参画頂けるよう推進していくとともに、地域社会ニーズに対応する組織構築をしてまいります。

今年度は、創立30周年記念事業を実施し「原点回帰」と「進化」を目指してまいります。

以下の計画実現に向けて努力してまいります。

第1 事業方針

1 目標数値等

(1) 受託事業

事業目標等	令和元(平成31)年度	平成30年度	前年度対比
会 員 数	270 人	265 人	101.9 %
受 注 件 数	1,320 件	1,310 件	100.8 %
就 業 延 人 員	12,260 人日	14,600 人日	84.0 %
配 分 金 総 額	45,210 千円	51,377 千円	88.0 %
就 業 率	100 %	100 %	100.0 %

(2) 労働者派遣事業

事業目標等	令和元(平成31)年度	平成30年度	前年度対比
受 注 件 数	60 件	50 件	120.0 %
就 業 延 人 員	4,250 人日	1,800 人日	236.1 %
賃 金 総 額	22,004 千円	13,000 千円	169.3 %

(3) 有料職業紹介事業

事業目標等	令和元(平成31)年度	平成30年度	前年度対比
受 注 件 数	4 件	4 件	100.0 %
就 業 延 人 員	96 人日	96 人日	100.0 %
賃 金 総 額	960 千円	960 千円	100.0 %

第2 事業計画

1 雇用によらない就業機会の提供

(1) 受託事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、家庭等の軽易な修繕や一般作業、軽度生活援助事業等、地域に密着した就業機会の提供を行う。

(2) 独自事業

高齢者が就業を通して地域に貢献するためにも、各自が独自の創意工夫により創出する事業として以下のとおり実施する。

- ①農産物、手芸品等の出店
- ②門松製作
- ③駅前さろん「銀」の運営

2 雇用による就業機会の提供

(1) 有料職業紹介事業

仕事を希望する一般高齢者及び会員を対象に、職業紹介による就業機会の提供を行う。

(2) 労働者派遣事業

労働者派遣事業の派遣元である岩手県シルバー人材センター連合本部の実施事務所として会員を対象に、労働者派遣による就業機会の提供を行う。

3 就業に必要な知識及び技能を付与するための講習

(1) 講習事業

就業上必要な技能、知識を付与することにより、就業に結びつけることを目的とし、より広い就業分野での仕事の確保と提供を行い、活力ある地域社会づくりに寄与するため、一般高齢者及び会員を対象に以下の講習会を実施する。

- | | |
|-----------|----|
| ①庭木剪定講習 | 1回 |
| ②襖・障子張り講習 | 1回 |
| ③家事援助講習 | 1回 |

第3 事業推進のための活動

1 事業を推進するための諸活動及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動

高齢者の生きがいの充実と福祉の向上を図り、活力ある地域づくりに寄与するため、また上記第2の事業及び社会参加活動を推進するための活動として以下のとおり実施する。

(1) 普及啓発事業

シルバー人材センター事業への理解と高齢者の加入促進及び意識啓発を目的とし、次の事項を重点に実施する。

- ①普及啓発促進月間活動（シルバー人材センター幟旗掲出）
- ②ホームページ、マスメディアへの情報提供（ケーブルテレビ）
- ③各イベントへの参加（入会促進・就業拡大リーフレット・チラシ・ポスターの配布）
- ④会報の発行
- ⑤車両への「会員募集」マグネットシートの貼付
- ⑥サポート事業推進員による周知
- ⑦駅前さろん「銀」によるシルバー人材センター事業の啓発及び会員の拡大

（２）安全・適正就業の推進

会員が自らの健康維持と安全の確保を図りながら、「事故ゼロ」を目標とし、提供された仕事を安全かつ適正に遂行できるよう、以下のとおり安全意識の高揚と啓発活動を実施する。

- | | |
|------------|-----|
| ①安全衛生管理委員会 | 2回 |
| ②安全大会 | 1回 |
| ③交通安全教室 | 1回 |
| ④救命講習 | 1回 |
| ⑤安全パトロール | 10回 |
| ⑥適正就業研修会 | 随時 |

（３）調査研究

高齢者の就業分野を支える有用な社会システムとしての機能を果たすためには、社会経済環境の変化、高齢者の就業に対する意識の変化に対応した事業の展開が求められることから、以下について実施することとし事業の策定に活用する。

- ①会員の就業に関する意識（状況）調査
- ②会員6か月経過者研修
- ③市民を対象としたアンケート

（４）就業分野の開拓・拡大

会員にふさわしい仕事を受注することで、会員の確保とともにシルバー人材センター事業の発展・拡大につながることから、以下のとおり実施し、高齢者の職業能力や経験を把握分析し地域のニーズに対応する仕事の提案等を行う。

- ①会員参画によるリーフレット等を利用した口コミ説明

- ②野外就業の際センター幟旗の掲出
- ③センター名入りマグネットを会員車両に貼付
- ④サポート事業推進員による企業等訪問
- ⑤駅前さろん「銀」による会員の就業機会の拡大

(5) 相談・情報提供

入会希望の高齢者を対象に入会説明会を実施し、ハローワーク、遠野市生涯現役いきいき促進協議会、岩手県シルバー人材センター連合会と連携し、雇用就業等に係る相談及び情報提供を実施する。

- ①入会希望者説明会（毎月2回）
- ②ふるさと就職ガイダンス等への参加
- ③シルバー人材センター事業説明会

(6) 社会参加活動の推進

自主的活動に対する意識や、共助の精神で共働するという意識を高めることをボランティアや社会参加等を通して活動する機会を提供する。

- ①草取・剪定・清掃作業
- ②各地域班毎清掃等作業
- ③小学校児童の登下校の見守り活動

(7) 創立30周年記念事業の実施

平成元年6月24日に設立された当センターは、今年度満30年となり、これを契機に更に会員・役職員一丸となってこれに取り組み、内外に対して発信する。

(8) その他

遠野市をはじめとする関係機関との連携を密にし、適正な事業運営に努めます。

